

【建築・電気科3年】建築コース

難関・建築CAD検定**准1級**に
2名合格しました！！



建築・電気科3年 植田駿介さん（大田西中出身）、金高直輝さん（浜田三中出身）が2019年度のCAD（コンピュータ利用設計システム）を使った設計技能の最上位資格に合格しました。2019年度の**高校生の合格者は全国で4名しかいません**。2017年度に本校の先輩が山陰両県ではじめて准1級に合格し、その先輩を目指して毎朝始発列車で登校し授業前に1時間、放課後2時間半、土曜日曜も惜しんで知識と操作技術を身につけました。この資格は、実社会で求められる以上の卓越した技能が求められるため、2019年度は一般も含めて全国で12名しか合格できなかった難関です。おめでとうございます。

准1級試験とは

図面の分量と密度は一級建築士試験の設計製図試験と同等です。寸法は必要最低限しか示されないため、建物の用途や特性から受験者が判断し、3時間30分で全図面を完成させる非常に難易度の高い試験です。

●CADシステムの設定（10分）●課題図面の読み取り・入力計画（30分）●課題の作図（3時間30分）